2025年９月16日

各　　位

会 社 名　株式会社ＳＹＳホールディングス
代表者名　代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長　鈴　木　裕　紀
（コード番号：3988　東証スタンダード）
問合せ先　取締役専務執行役員 管 理 本 部 長　後　藤　大　祐
（TEL　052-937-0209）

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社はこの度、2028年７月期を最終決算期とする中期経営計画「SYSTarget2028」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以　上

グローバル情報技術で笑顔を創る

株式会社 SYSホールディングス

新・中期経営計画

（2026年7月期～2028年7月期）

SYS Target 2028

2025年9月16日

（銘柄コード：3988）

資料内容

- SYS Target 2025における連結計数の実績
- SYS Target 2028における連結計数の目標
- SYS Target 2028における連結計数の推移
- 世界情勢による業績への影響
- 中期経営計画の方向性
- 中期経営計画で目指す姿
- 中期経営計画における基本戦略
- 中期経営計画における個別戦略
  - 基幹システムの総合サポート
  - 未経験者の採用と独自の教育システム
  - ビジネスパートナー様の積極活用
  - 付加価値のあるM&A
- 事業会社の統制強化
- 配当政策

SYS Target 2028

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

SYS Target 2025における連結計数の実績

※金額単位：百万円

	‘23.7期		‘24.7期		‘25.7期	
	計画	実績	計画	実績	計画	最新予想
売上高	10,441	**10,518**	12,000	**12,397**	13,800	**14,051**
営業利益	510	**520**	640	**684**	768	**705**
経常利益	515	**592**	639	**747**	768	**732**
親会社株主に帰属する当期純利益	300	**370**	386	**471**	486	**423**
ROE	11.2%	**13.6%**	12.9%	**15.0%**	14.4%	**11.9%**

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

SYS Target 2028における連結計数の目標

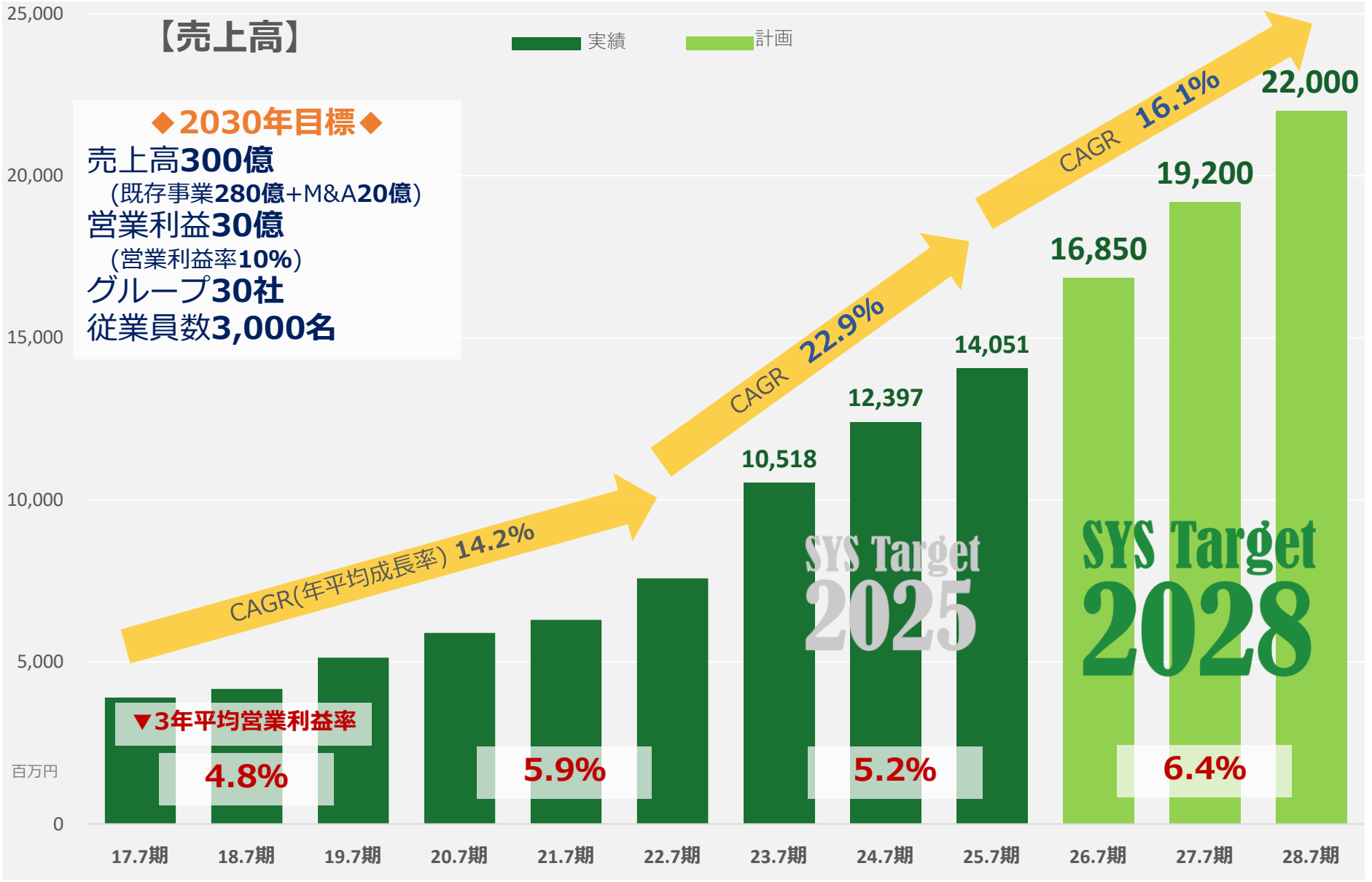
※金額単位：百万円

	‘26.7期	‘27.7期	‘28.7期
売上高	16,850	19,200	22,000
営業利益	1,044	1,210	1,500
経常利益	1,018	1,190	1,480
親会社株主に帰属する当期純利益	604	713	920
ROE	15.1%	15.5%	17.3%

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

SYS Target 2028における連結計数の推移

※金額単位：百万円



Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

世界情勢による業績への影響

世界経済 日本経済

・アメリカ関税　・米中経済分断　・世界的なインフレ
・安全保障の不安　・国内の不安定な政治環境

情報サービス産業

総務省「特定サービス産業動態統計調査2025年6月分 確報」

39か月連続増加

情報サービス業 売上高合計 **8.4%**増

・全産業の人手不足によるDX化の推進は、一層進むと予測
・生成AIによる情報サービス産業の変革→SaaSの絶対優勢が崩れる可能性

当社への影響

■**生成AIによる業界の変化**

- 予算不足のプロジェクトが実現可能となる
- 多言語・他通貨の大規模システム開発が短納期で実現可能となる

→

- 案件数の増大、案件の大型化
- 中小ソフト会社の苦戦
- SES専業の受注ポジション低下

当社にとっては **追い風**

★SYSHDの得意分野★
多くのPM・PLを輩出し、
確実に定着させる

★ビジネスパートナー様活用増進のチャンス★

懸念事項
・関税問題による、自動車産業を始めとする製造業でソフトウェア投資の抑制や見直しのリスク
・物価高による採用コスト、調達コストの増加
・紛争による世界的な景気やサプライチェーンに対する影響

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

中期経営計画の方向性

ＳＹＳホールディングスグループの発展とIT業界の課題解決を両立する

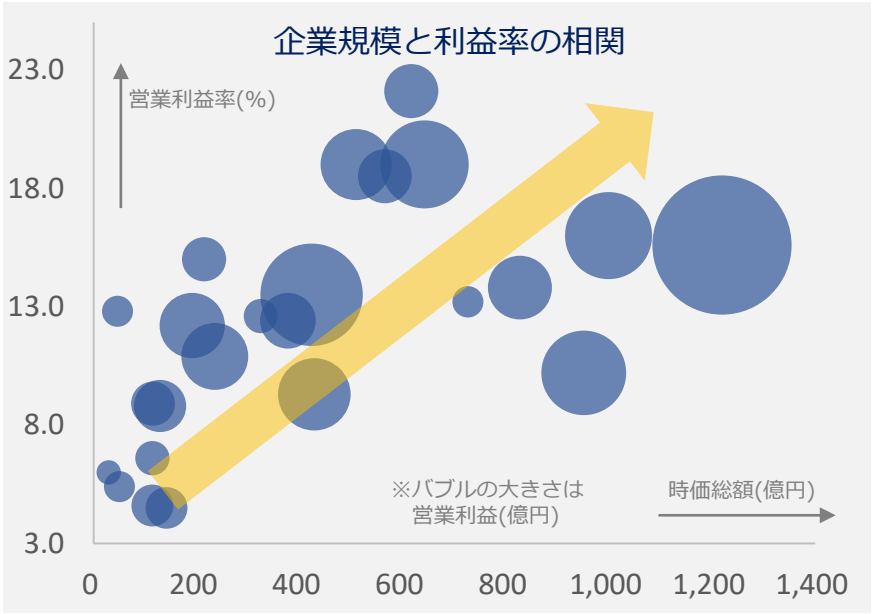
多様性と規模を増大
提案から運用までをワンストップで提供

企業規模が大きくなるほど、
利益率も上昇する傾向があります

多種多様な技術とサービスにM&Aで対応
多様なニーズに技術とサービスで応える

よりお客様に寄り添った技術とサービスを提供
AI・IoT時代にマッチした情報サービス

予防医療への取り組み
社員の健康は最重要資産



各社開示情報を基に当社作成

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

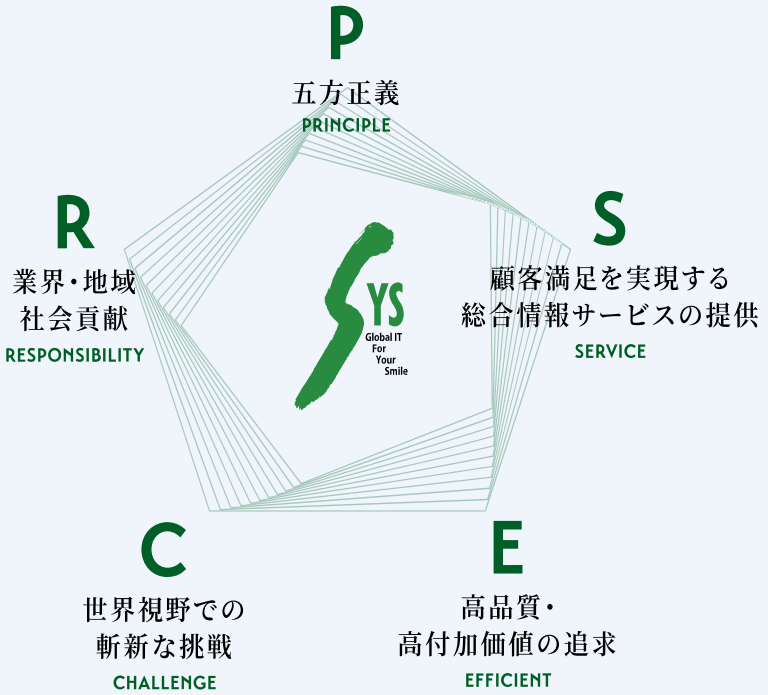
中期経営計画で目指す姿

SYS Target 2028

ＳＹＳホールディングス・エスワイシステム　パーパス

多様な人材と技術力で、日本のITを支える

SYSホールディングス企業理念



SYSホールディングスグループの従業員視点の強み
- **様々な年齢、性別、国籍、経歴を持つ社員(多様性)**
- **未経験からIT人材を育成する力(技術力)**

▶各事業会社のパーパスも従業員主体で策定済

SYSホールディングス コーポレートステートメント

グローバル情報技術で笑顔を創る

当たり前を突き詰める経営

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

中期経営計画における基本戦略

SYS Target 2028

顧客満足を実現する
総合情報サービスの提供

基幹システムの総合サポート

- ◆案件の増大と案件の大型化による利益の追求
- ◆お客様に寄り添った技術とサービスの提供
  - ・グリッドサービス
  - ・コアリンク

未経験者の採用と独自の教育システム

※IT道場

ビジネスパートナー様の積極活用

付加価値のあるM&A

※Management Alliance

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

中期経営計画における個別戦略

基幹システムの総合サポート

米IT大手領域外の、
大企業基幹システムの煩雑な部分まで総合サポート

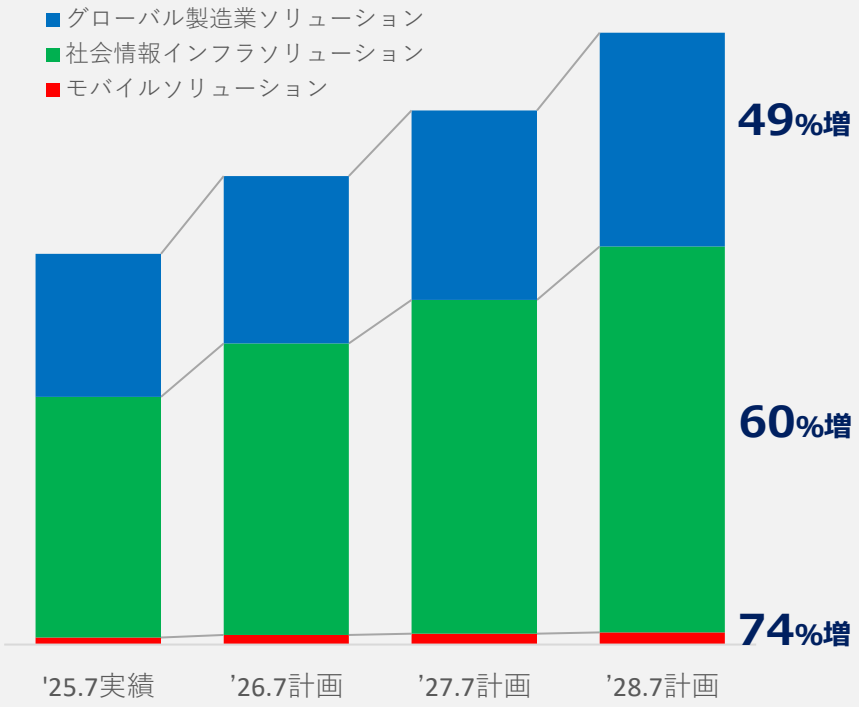
▶業界の一次請けとして高付加価値を追求

◆ソリューション別の課題と計画

◆グローバル製造業ソリューション
自動車産業等の輸出産業は、
米国関税の影響もあり逆風
しかし、常に国際的競争への対応を求められてきた
歴史もあり、競争力維持のための技術、
生産性への投資は継続する見通し

◆社会情報インフラソリューション
DX需要の増加等により、
主に金融分野、エネルギー分野、建設・不動産分野で
売上増の見込。

◆モバイルソリューション
ビジネスアプリのモバイル化で受注増加の見込。



Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

中期経営計画における個別戦略

未経験者の採用と独自の教育システム

ダイバーシティを重視し、多様な人材の多様な働き方を支援する

◆待遇改善
年6%の待遇改善を目指し、
多様な働き方を支援する制度を整備

◆予防医療の導入
従業員の健康を守り、
安心して働ける環境を整備

◆シニア採用
当社を最終的な職場とすることを条件に、
業界経験豊富な人材を年齢上限なく採用する

◆未経験者採用
IT人材不足の解消へ

◆外国人採用
2030年目標：国内外国人就労者10%

◆障がい者雇用
法定雇用率の維持、特例子会社設立を目指す

◆女性管理職・女性経営者を積極的に登用
2030年目標：女性管理職25%、女性経営者10%

▶IT業界の課題に向き合い従業員満足度を向上し、より高い顧客満足へ繋がるサイクルへ

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

中期経営計画における個別戦略

ビジネスパートナー様との共創で築く成長基盤と持続的な競争優位

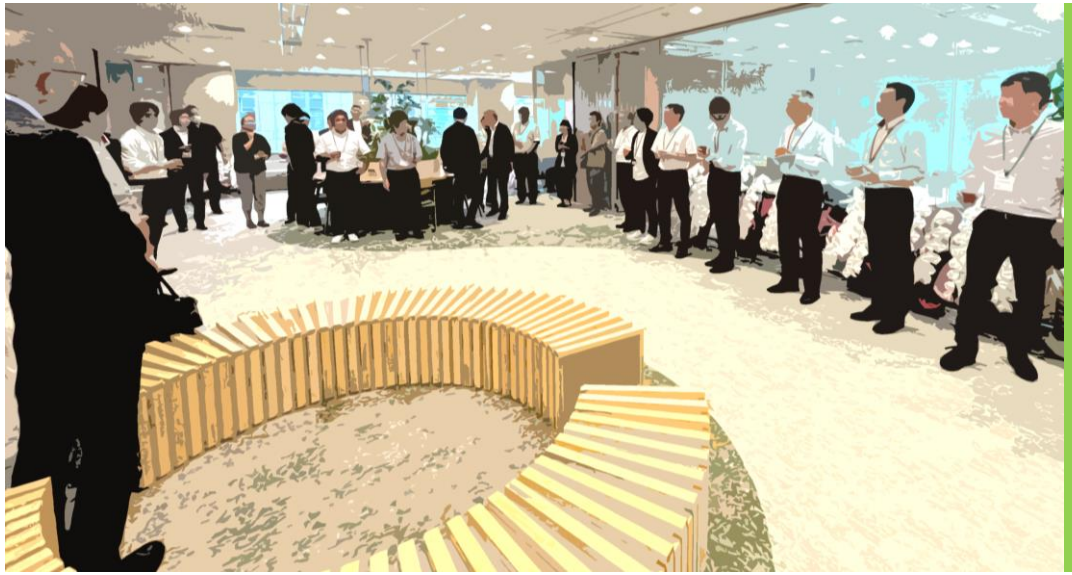
**ビジネス
パートナー様の
積極活用**

**2030年目標：
ビジネスパートナー様比率100%**

成長戦略の柱として平均単価向上と競争力強化を実現する

ビジネスパートナー様を活用することは、製品販売や高付加価値顧客へのローテーションと同様、平均単価を向上させるために有効

▼ビジネスパートナー様懇親会の様子



★共創のビジネスモデル★

ビジネスパートナー様を社員同様に大切にし、以下を推進：

- ✔教育プログラムで活用意識を浸透
- ✔コアパートナー制度で連携を強化
- ✔交流会を実施し信頼関係を構築

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

中期経営計画における個別戦略

各社の『歴史と文化』を尊重し、全役職を大切にする
各社の『技術とサービス』を融合した総合情報サービスの提供

付加価値のある M&A
※Management Alliance

◆2030年目標◆
連結30社(2～3社/年)

当社グループの子会社は
＼すべて100%子会社で構成されています／

M&Aでグループに入っていただいた幹部と生え抜き幹部。
27歳から76歳までが一緒になって経営し、協業効果も出ています。

SYS / SYI / PT. SYS INDONESIA / ESUKEI / GIT / SYS / SSR.co.ltd Sogo System Research / Technofusion / ORG 株式会社オルク COMPUTER SYSTEMS DEVELOPMENT SERVICE
KEEL / Resonant Communications / tse / AIGA / HTC Human Trust Communication / ibsystem 株式会社アイビーシステム
Thread & Half / Marion / Re:kailum 株式会社ラーカイラム

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

事業会社の統制強化

小規模事業会社の営業力強化

- 営業人材不足 ⇒ SYSHDで営業採用し各社へ出向
- 空き工数対策 ⇒ 中核事業会社の営業活動に立ち入り伴走

営業の標準化

- 営業の標準化 ⇒ 26年7月期にエスワイシステム関東で仕組化を行い、27年7月期に全グループ展開
- 既存事業とグループ内連携の強化

小規模事業会社のプロジェクト管理強化

- プロジェクト管理ガイドライン、品質ガイドラインの再教育と監査強化

事業会社の経営力強化

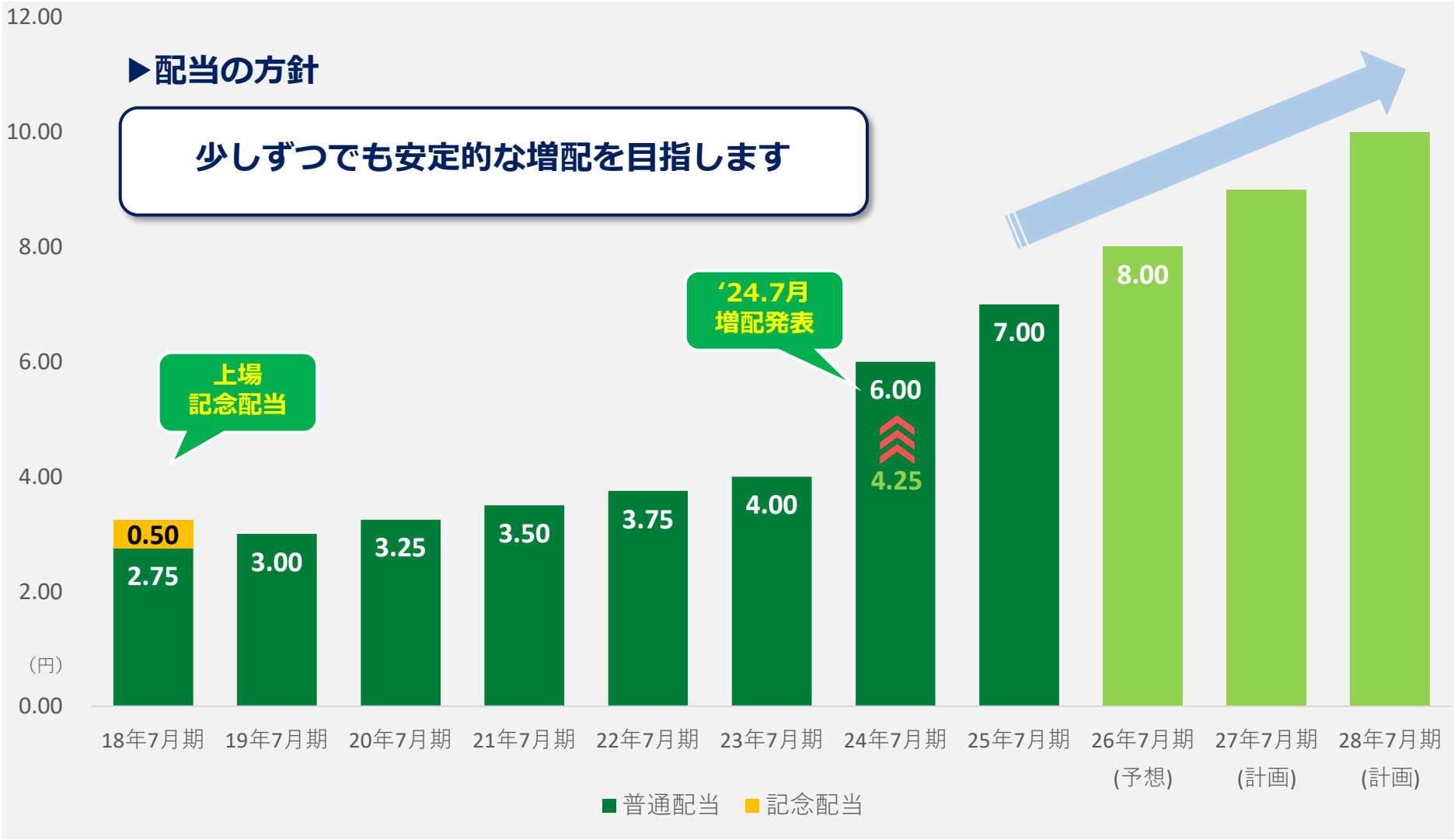
- 子会社の社長を対象とした研修、メンター制度の導入
- 管理者向け研修の合同開催
- 事業会社間の出向によるグループ連携強化

AIによる業績分析

- 異常値の検出、予実乖離の分析→早期発見し、対策へ

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

配当政策



当社は2018年２月１日付、2022年２月１日および2024年８月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。
上記記載の１株当たり配当金は、分割換算後の数値を記載しております。
従いまして、2024年7月期は実質的には普通株式1株につき前期比4円の増配となります。

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

免責事項

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。

また、業績見通し及び将来予想についても、資料作成時点において入手可能な情報に基づいた内容であり、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、実際の業績とは異なる場合があります。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

【ＩＲに関するお問い合わせ先】
株式会社SYSホールディングス
ＩＲ担当
ＴＥＬ：052-937-0209
E-mail：newinfo@syshd.co.jp

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.